

あいら



2013

第16号

私たちは、24 時間
質の高い医療を提供し
皆様に、

安心・信頼・満足
していただける
病院をめざします。

北九州市立八幡病院 職員一同

Index

巻頭言	1
連携医療機関のご紹介	2
冠動脈疾患危険因子の相互作用	3
認定看護師のご紹介	4

平成24年度 患者満足度調査(外来)	5
診療科紹介	6
緊急時や災害時に役立つお薬手帳	6
診療体制表	裏表紙

巻頭言



病院長
市川 光太郎

今年の春は早かったのか？桜の開花は早かった気がします。散ったあとも寒いのは例年にない感じです。季節の微変動は地球規模で発生するものですが、こゝと医療の結末に関しては微変動さえ許されないのは自明の理です。このためにも鉄壁なチーム医療を提供しなければなりません。チーム医療を考えるにあたっては、医療の専門化と高度化に伴う医療自体の問題点が常に浮き沈みして、医療人の過労働化が進んだことが医療提供体制に歪みを生じさせたとも考えられます。

元来、わが国の人口あたりの病床数はEU諸国の2-3倍、米国の5倍と言われ、その分、100床あたりの医師数はEU諸国の1/2-1/3、米国の1/5と言われ、看護師もEU諸国の1/2、米国の1/4と言われています。フリーアクセスのわが国では医療側のマンパワーに比して患者数が多いため、その機能疲弊を起こしていると言えるでしょう。医療者の過重労働で支えられてきたわが国の医療にお

ける労働実態がようやく社会的問題となり、労働基準法への抵触云々が公然と遣り取りできるようにはなったと言えます。

このような医療提供体制の変化の中で、多職種協働チーム(Multi-disciplinary team : MDT)の強化は病院活動には欠かせないものになるでしょう。いかに、病院活動自体が、そのMDTとして行われているか、実績を上げているかは、病院全体の活性に直結していますし、当然、最終プロダクトである「患者さんの利益(闘病意欲の増加・維持、納得、安心、満足、健康志向、日常生活への早期復帰)」に好影響を与え、最終的に医療安全につながるものと考えられます。

看護師を中心として、コメディカルの業務拡大の議論が活発化していますが、それ以前の問題として、医師を含め、本来の業務に専念できる病院活動でなければなりません。そこに真のMDT活動が必要となってきます。全職種の職員がプロとして医療提供という活動を先見的かつ横断的、組織的に行うことこそ、病院全体がMDT化され、安全組織になるものと期待されます。

4年後の新病院稼働時にはそのような一丸となった医療提供活動が行われるようにこのMDTのスピリットを醸成していきたいものだと考えています。

基本方針

1. 医療の安全に万全を期し、科学的根拠に基づく、質の高い医療を提供します。
2. 患者さんの生命の尊厳とプライバシーを守り、患者さん中心の医療を行ないます。
3. 保健・福祉・医療機関と連携し、地域社会への積極的な医療貢献を果たします。
4. 教育・研鑽に努め、専門的な知識、熟練した技能をもって、信頼と責任ある医療を提供します。
5. 公共性、経済性を考慮した健全経営に努めます。



おかだ^{外 科}胃腸科クリニック

連携
医療機関の
ご案内



当院は、私が8年間お世話になった北九州市立八幡病院を卒業してから、平成9年7月3日に開院して16年目になります。開院当初より各科の先生方、職員のみなさん始め、退職された近隣の方々にまでお世話になり、今までやってこれた事を感謝しております。

消化器外科の出身で胃腸科を中心に地域医療に貢献できれば、と内視鏡検査まで行っておりますが、患者さんの高齢化が進み90歳以上の方も多く、一人暮らしや夫婦二人だけの世帯が非常に多くなり、話が長くなったり、同じ内容を繰り返したり、家族の相談まで受けていたりして必然的に診療時間は長くなり、待ち時間も長くなってしまう悩みにも直面しております。説明の難しさを痛感し絵に書いて説明し、遠くの子どもさんへ伝えて頂く様に、また疑問に思う時には当院へ連絡して頂く様にお願いしております。

患者さんが多くなくても時間がかかるジレンマに苦悩しながらも、ふと初心《当院のマークは『亀』です。これは長寿と「しっかり、ゆっくり話を聞きます。」との意味を込めたものです。》に立ち帰り、当然の事ですが、問診でしっかり話を聞き、表情、声、皮膚の色等を観察し、身体(胸や腹等)を触診し、聴診し、時代と逆行する様ですが、指先の感覚や、目耳の感覚を大切にするよう心掛け、それに血液・尿検査、X線・心電図、腹部エコー、内視鏡検

査を追加して必要に応じて専門科へ紹介を行っております。

当院は午後7時まで診療をしておりますのでスタッフ10人(看護師7人、事務3人)で、16年間、殆んどメンバーは変わらず、全員、大関、横綱級の働きで、チームワークは他所に負けないと思います。彼女達に支えられながら、毎日、新しい診療経験を重ねて行っておりますが、近くに市立八幡病院がある事は、自分にとって心の支えです。今後もお世話になります。宜しく御願います。

おかだ^{外 科}胃腸科クリニック

北九州市八幡西区三ヶ森4丁目9-24
ピボットプラザ三ヶ森ビル2F

TEL. (093) 613-7188

診療科目

外科／胃腸科／リハビリテーション

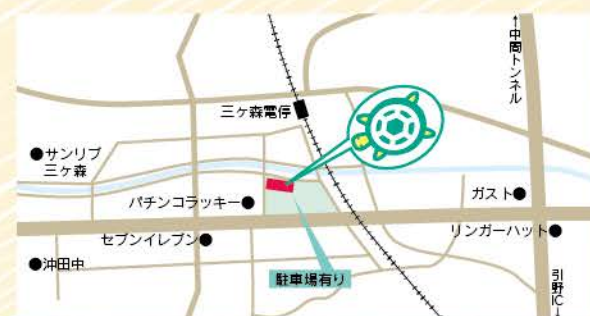
診療時間

平日：9:00～13:00 15:00～19:00

水曜：9:00～13:00 午後休診

土曜：9:00～13:00 14:00～17:00

休診／日曜・祝日・水曜午後





冠動脈疾患危険因子 の相互作用



循環器科
太崎 博美

冠動脈疾患のうち、器質的動脈硬化症による労作性狭心症、その増悪である不安定狭心症、閉塞機転に基づく急性心筋梗塞は、いずれも動脈硬化症を基礎疾患として発症します。動脈硬化症の発症進展を促進する因子は、基礎研究や臨床研究により危険因子の詳細は変化するものの、その中心は依然糖尿病、高血圧症、脂質異常症（メタボリックシンドロームを含む）、慢性腎臓病、加齢、喫煙（受動喫煙を含む）、早発性冠動脈疾患の家族歴です。それらの相互作用にて動脈硬化は進展しますので、臨床ではこの相互作用を考えることが最も重要なことになります。相互作用による発症率の上昇、個人への疾患集積性、合併症を考慮した薬剤選択、疾患集積性を反映する臨床指標について概説します。

糖尿病の方の冠動脈疾患発症に最も寄与する因子は、HbA1cではなく、LDL-コレステロール、HDL-コレステロール、HbA1c、収縮期血圧、喫煙の順番で、冠動脈疾患の発症率に関わってきます（UKPDS23）。つまり、糖尿病は血清脂質や血圧のコントロールが、血糖そのもののコントロールと同等かそれ以上に大切となります。また、個人への疾患集積性、つまり一人の患者さんが、複数の危険因子を持ちやすいということがあります。例えば、久山町研究では高血圧症のある男性（女性）の73%（58%）に耐糖能異常があります。高血圧症のない群の1.5～2倍の頻度になります。また、メタボ

リック症候群は、肥満という共通項目から発症する高血圧症、耐糖能異常、脂質異常（低HDL-コレステロール血症、高トリグリセライド血症）が、集積する疾患です。

これらの複数の疾患を合併する患者を治療するためには、共通する根本の問題（例えばメタボリック症候群なら肥満）を解決できれば最も分かりやすいのですが、残念ながら最も困難な問題でもあります。では、一人の患者が、糖尿病と高血圧症、脂質異常症を持っていたらどのようにするか？個々の疾患の重症度に合わせて使用する薬剤を順番に選択します。その際、例えば降圧剤の脂質への影響など他疾患を考慮することが必要です（表）。個々の患者の疾病、年齢、生活習慣などを考慮した治療が必要になります。

現在、疾患集積性を反映する臨床指標はまだ決定的なものはありません。動脈硬化性疾患の発症率や死亡率を反映できるsurrogate marker（代理マーカー）が必要です。生理学的には内皮機能検査（写真）、生化学的には尿中8-isoprostaneなどのマーカーが利用できます。また、頸動脈エコーなども有用とされています。治療中の疾患の値（血圧、脂質、血糖、HbA1cなど）は、外来日毎に測定しますが、surrogate markerは、半年や一年ごとに測定するのが有用と思います。

降圧剤による耐糖能・脂質に与える影響

	Insulin感受性	LDL-chol.	HDL-chol.	TG
利尿剤	↓	↑	↑→←	↑
β-遮断剤	↓	→←	↓	↑
α1-遮断剤	↑	↓→←	↑	↓→←
ACE阻害剤	↑	↓→←	→←↑	↓→←
Ca拮抗剤	→←↑↓	→←	→←	→←
Ang.受容体拮抗剤	→←↑	→←↓	→←	→←



血管内皮機能検査 平成25年1月購入

認定看護師 のご紹介

感染管理認定看護師
中川 祐子



感染対策は手洗いに始まり手洗いに終わる！

院内だけではなく、地域へ貢献できる感染管理認定看護師を目指しています。

小児救急看護認定看護師
梶原 多恵



小児救急センターに来院する子ども達の病態を緊急度の側面から把握し、疾患や傷害発生に潜む要因を分析し社会的予防活動に繋げていきたいと思っています。同時に育児不安や困難に悩む家族に常に寄り添える小児救急医療を目指します。

感染管理認定看護師
三井あゆみ



4月より感染制御室に配属となりました。

患者様をはじめ八幡病院にかかわるスタッフの感染管理を行っていききたいと思います。そして院内での感染症のアウトブレイクを未然に防ぐため日々努力していきます。

小児救急看護認定看護師
橋本 優子



病院に来る子ども達は、病院や医師、看護師に対して恐怖を感じ、不安な表情をしています。私たちが関わることで緊張がほぐれ笑顔を見せてくれた時や子ども達が本来持っている「頑張れる力」を引き出し、子ども達の誇らしげな表情を見た時、小児救急看護認定看護師としてのやりがいを感じます！！

脳卒中リハビリテーション
看護認定看護師
波多野 妙



『脳卒中急性期から患者様の将来を見据えて、回復期、維持期まで長期的な視野を持って看護を行っていくこと』を目標に看護を行っています。患者様、ご家族の思いを受け止め、より良い状態で社会に戻れるように関わっていきたいと考えています。

救急看護認定看護師
橋本 真美



救急看護認定看護師としては1年目の新人です。以前より、DMATとして災害医療・看護に携わっており、今後も院内外を問わず災害教育に力を入れていきたいと考えています。また、消防局などの他機関と連携して北九州市の救急技術や知識の向上に努めます。

集中ケア認定看護師
山下 亮



集中ケア認定看護師の役割は、生命の危機的状況にある患者の病態変化を予測し、重症化を回避するための援助および早期回復への支援を特徴とします。全身管理に対するスキルを活かし、八幡病院および地域全体のクリティカルケアの質向上に努めていきたいです。

患者満足度調査「入院」の結果について

病院機能評価準備委員会委員長 伊藤 重彦

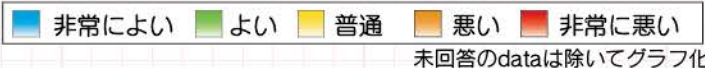
1 アンケートの実施概要

1、アンケートの実施概要

- (1)実施時期 平成24年10月2日(火)から10月5日(金)の4日間
- (2)調査対象 入院患者または家族
- (3)調査概要 職員の対応や施設の利便性、病院の印象などについて5段階評価で調査を実施
- (4)回答数 配布数 222件 回収率 70.2%

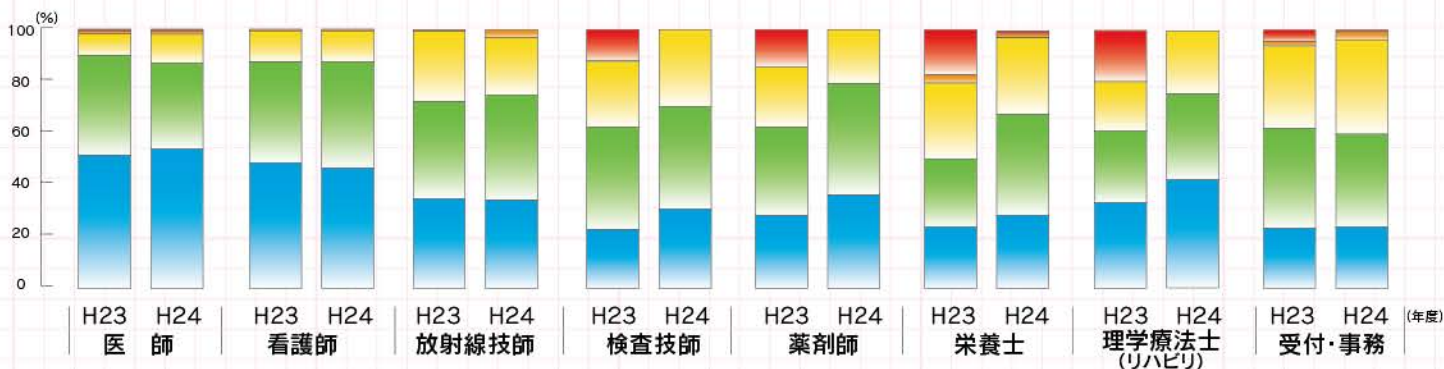
2 調査項目及び集計結果

※一部抜粋



職員の「言葉使い・態度・身だしなみ」について

医師、看護師は「非常に良い・良い」が昨年同様に80%以上を占め、その他の職種と比較して相対的に高い評価となっている。また、コメディカルに関しては、検査技師、薬剤師の評価は上がっているが、放射線技師に関して「非常に良い」「良い」「普通」の評価が昨年より低下している。また、受付、事務に関しては「悪い」「非常に悪い」が3.2%を占め、今後も全職員が接客改善及び向上に向けて一層の努力が必要である。

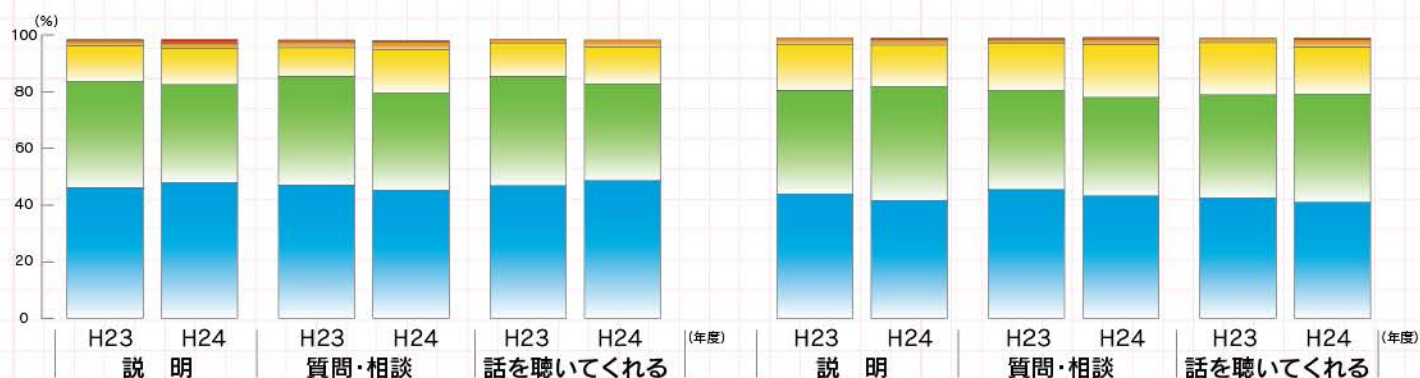


医師の対応について

すべての項目において「非常に良い・良い」の評価が80%を超え、昨年と同様に良い評価が得られた。一方、「質問・相談」「話をよく聴いてくれる」の項目では、僅かではあるが「悪い」の評価を受けており、「話づらい印象がある」との意見が聞かれた。多忙な中でも、患者さんへの対応について配慮が必要である。

看護師の対応について

「話をよく聴いてくれる」の項目では、「非常に良い・良い」が77.5%で、ナースコールの対応も「非常に良い・良い」が76.9%と、昨年と比べ同様に良い評価が得られた。「患者に対する対応が早く、親切である」との意見が聞かれた一方で、「話を求めても返事をしない」など厳しい意見も聞かれた。今後、患者さんが、安心・信頼して入院生活が送れるよう接客改善に取りくんできたい。



診療科紹介

内科



(内科・循環器内科合同総回診 ICUにて)

市立八幡病院内科は、別に標榜する循環器内科(7名)とともに、呼吸器(4名)、消化器(1名)、神経(1名)各領域の専門医と一般内科医(1名)が常勤医として揃い、糖尿病・内分泌・膠原病については非常勤医師が外来診療を担当しています。

回診・カンファレンスは内科、循環器内科合同で行ない、領域間の障壁を取り除いた「総合内科」としてのスタ

ンスを重視しながら診療にあたっています。

また、病院の性質上、ERからの救急入院、一般外来からの急性期入院が多く、可能な限りの救急応需を心掛けています。

平成25年4月より、呼吸器内科は2名増員となり、従前以上の急性期呼吸器疾患への対応が可能となりました。

緊急時や災害時に役立つお薬手帳!

薬剤科担当係長 末吉 宏成



『お薬手帳』は、患者さんに処方されたお薬の名前、飲む量、回数などの服薬履歴を記録した手帳です。この記録があると、患者さんのお薬による治療歴がわかります。また、他の病院や医院などでお薬を貰うときには、同じお薬が重複していないかなど、飲み合わせ等の安全を確認できます。東日本大震災では、かかりつけの医療機関や薬局が被災し受診できない場合でも、お薬手帳を

持っている患者さんでは、適切な診療を受けることが可能となった例が多く報道されました。万一、外出時に急な事故にあった時、突然どこかで倒れた場合や、旅先で病気になった際などでも、お薬手帳を携帯していれば診断の助けになります。

『お薬手帳』は、一冊にまとめて緊急時や、災害時に備えて救急隊が来た時にも常にわかる場所へ保管しておいたり、避難袋や、常に持ち歩いているような物に入れて、身の回りに置いておく事をお勧めします。

編集後記

さらくら第16号でご案内する連携医療機関は、岡田外科胃腸科クリニックです。お忙しい中でのご寄稿、大変ありがとうございました。特集は冠動脈疾患の危険因子についてです。ぜひご一読ください。職員紹介は当院で活躍している認定看護師のみなさんです。お見知りおきください。また八幡病院をもっと知って頂くために、今回から当院各診療科の紹介コーナーを設けました。

(広報委員会 委員長 伊藤重彦)

診療体制

平成25年6月1日現在

科 名		受 付 時 間	月	火	水	木	金	
内 科	呼 吸 器 公 害 喘 息・ じん肺・禁煙	8:00~11:00	吉 田 有 吾	粟 屋 幸 一	粟 屋 幸 一	加 藤 達 治	吉 田 有 吾	
	(金曜午後のみ予約制)						伊藤光佑/立和田隆 隔週PMのみ	
	糖 尿 病		大 塚 隆 史	末 永 章 人 松 岡 英 彦	黒 住 旭	酒 見 亮 介	新 生 忠 司	
	神 経		酒 見 亮 介		小 野 哲 二 郎		末 永 章 人	
	消 化 器		小 住 乃 理 子		立 和 田 隆		伊 藤 光 佑	小 住 乃 理 子
膠 原 病	小 住 清 志	太 崎 博 美	原 田 敬 史	太 崎 博 美	田 中 正 哉			
一般内科	太 崎 博 美	脂 質 異 常 症	屏 風 壯 史	小 脂 質 異 常 症	高 橋 正 雄			
循環器内科	専門外来		肺 高 血 圧 症	総合血管内科				
小児科	診察室 1	8:00~11:00	市川光太郎	山根浩昌	市川光太郎	山根浩昌	市川光太郎	
		13:00~16:00	外傷外来		【午後は予約制】			
	診察室 2	8:00~11:00	富田一郎・石橋紳作	天本正乃	天本正乃	富田一郎・石橋紳作	天本正乃	
		13:00~16:00					【午後は予約制】	
	診察室 3	8:00~11:00	神 菌 淳 司	今 村 徳 夫	八 坂 龍 広	神 菌 淳 司	今 村 徳 夫	
		13:00~16:00	【午後は予約のみ】		神 菌 淳 司	【午後は予約のみ】		
	診察室 4	8:00~11:00	金 奉 吉	松 島 卓 哉	山 本 剛 士	松 島 卓 哉	金 奉 吉	
		13:00~16:00					外 来 作 業	
診察室 5	13:00~16:00	山根浩昌	金 奉 吉	今 村 徳 夫	夜尿症外来	腎 臓 外 科		
処置室	13:00~16:00	往診・在宅	循 環 器 科		松島卓哉	石 橋 紳 作		
乳幼児検診	【要予約】13:00~14:30		富田一郎			富田一郎	田 本 剛 士	
予防接種	(第5週を除く)		山 本 剛 士			山 本 剛 士	伊 藤 重 彦	
外 科	一般外科		野口純也	伊藤重彦	山吉隆友	松 本 彩	野口純也	
		久永真		久永真			藤口尾山	
	消化器・肝臓外科	8:00~11:00	岡本好司	木戸川秀生	岡本好司		木戸川秀生	長 尾 隆 一
	呼吸器外科		井上征雄		井上征雄		山 吉 隆 一	
小児外科		榎屋隆太			榎屋隆太			
5/27 外科外来は旧小児科外来へ移動しました。								
整形外科	8:00~11:00	野口雅夫	渡邊航之助	野口雅夫	上戸康平	野口雅夫		
脊 椎	14:00~16:00	田中尚洋	辻 正二	萩原政浩	田中尚洋	辻 正二		
形成外科	8:00~11:00	福井季代子	田崎幸博	福井季代子	李 龍二	田崎幸博		
口腔顎・口腔整外	8:00~11:00	李 龍二	福井季代子	李 龍二	田崎幸博	福井季代子		
脳神経外科	8:00~11:00	越智章	岩永充人	野田満	越智章	岩永充人		
皮膚科	8:00~11:00	藤野健太	藤野雅世	藤野健太	藤野雅世	藤野雅世		
泌尿器科	8:00~11:00	森下直由	森下直由	森下直由	森下直由	森下直由		
産婦人科	8:00~11:00	王 志洪	王 志洪	王 志洪	王 志洪			
眼 科	8:00~11:00	中島大輔				岩田健作/森朋美		
耳鼻咽喉科	8:00~11:00	麻生裕明	麻生裕明	麻生裕明	麻生裕明	麻生裕明		
精神科	8:00~11:00	白石康子	白石康子	白石康子	白石康子	白石康子		
歯 科	8:00~11:00	岡上明正	岡上明正	岡上明正	岡上明正	岡上明正		
放射線科	超音波検査	8:00~12:30	今福義博	今村紹美	神崎修一	今福義博		
	消化管造影	(予約のみ)	神崎修一	今福義博	今福義博	神崎修一		
ペインクリニック	8:00~11:00(月・木)	石田昌一	内科・循環器内科	内科・循環器内科	内科・循環器内科	内科・循環器内科		
健康診断	8:00~10:30	内科・循環器内科	内科・循環器内科	内科・循環器内科	内科・循環器内科	内科・循環器内科		

外来診療時間 初診・再診受付:午前8時~午前11時 ※ただし急患はこの限りではありません

第2夜間・休日急患センター

一般病院や診療所が診療していない時間帯に急患の診療を行う施設です。

診療科	診療時間
内科	平日 午後7:30~午後11:30
外科	日・祝祭日 午前9:30~午後11:30
整形外科	

5/7コムシティへ移転!

※受付は診療終了時間の30分前までです。

救命救急センター

救急車で搬送、他病院からの紹介等で、重症患者の診療を行う施設です。

診療時間	24時間365日体制
診療科	●内科 ●外科 ●脳神経外科

小児救急センター

すべての小児急患(一次から三次まで)を24時間365日受け付けています。

診療時間	24時間365日体制
診療科	●小児科

北九州市立八幡病院

<http://www.yahatahp.jp>

〒805-0061 北九州市八幡東区西本町4丁目18-1
TEL (代表)093-662-6565 FAX 093-662-1796
(小児救急センター:093-662-1759)

八幡病院広報誌「さらくら」第16号

2013年6月6日発行

発行・編集:八幡病院広報委員会(年3回発行予定)

印刷:(株)小田印刷社 TEL 093-621-3381

ACCESS JR鹿児島本線:JR八幡駅から徒歩8分
西鉄バス:八幡駅前から徒歩5分
市立八幡病院前から徒歩1分

